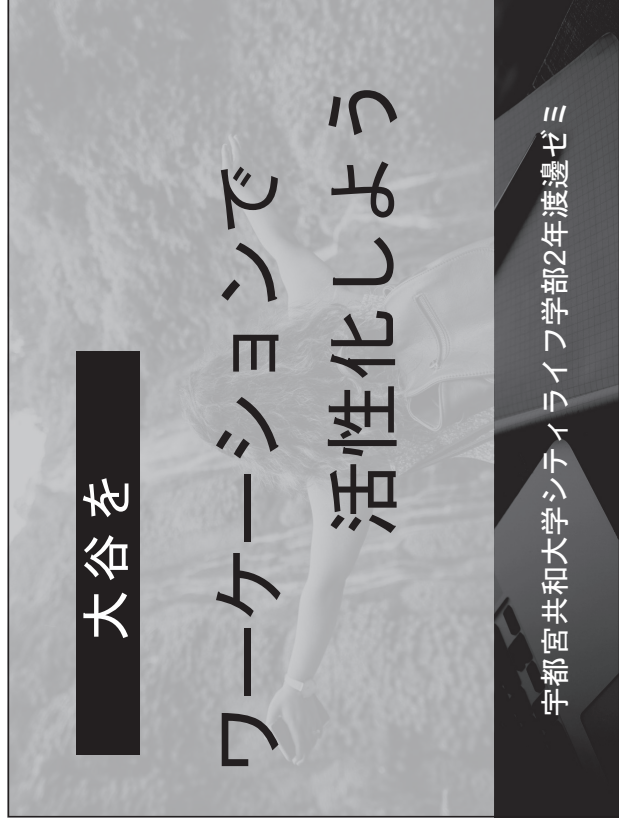
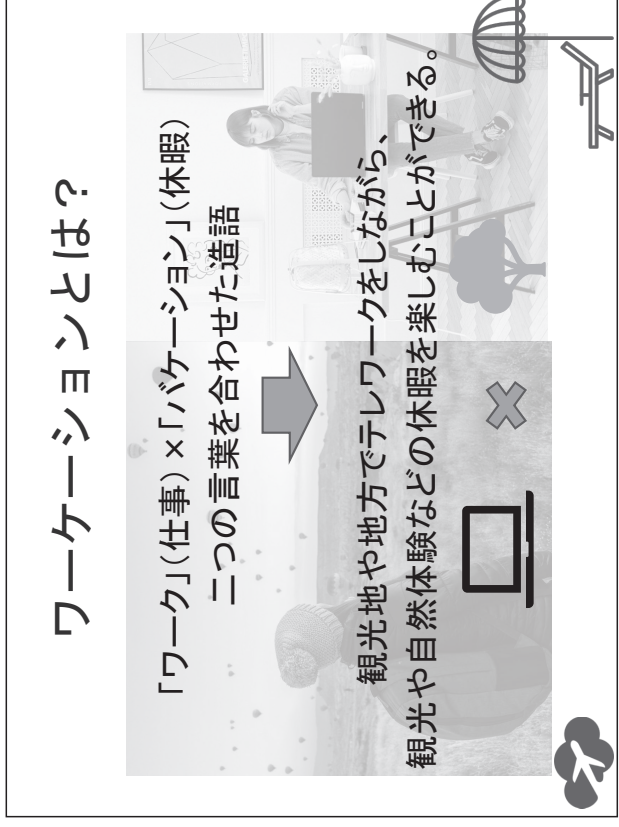


## 学生提案成果報告⑤

大谷をワーケーションで活性化しよう
提案団体名：宇都宮共和大学 シティライフ学部 2 年渡邊ゼミ
メンバー：◎青山 翔・北原 遥・川田 恒輝・片根 大斗・面川 健太・佐藤 雅哉・石戸 泰誠・岡村 光司・宇梶 宏海・ チュオオン ティ トイ・小平 俊介
指導教員：渡邊 瑛季



**【提案の要旨】**  
 この提案では、宇都宮市を代表する観光エリアである大谷地区に、テレワークと観光を同時に楽しむ「ワーケーション」を行うクリエイターを誘致することで、大谷地区をさらに活性化させる方策を示します。具体的には、①ワーケーションの手法によって、宇都宮市外のフリーランスのクリエイターの方を大谷地区に誘致し、大谷地区を観光エリアとしてだけでなく、ワークの場（仕事の場）としても機能させる新たな視点、②SNS のインフルエンサーと芸術家というクリエイターの方の発信力や創造性を通じて、大谷地区をさらに活性化させるため、私たちが考案した2 つの具体的方策を示します。



## 本年度の課題との関係

- ・「大谷地区」にクリエイターを誘致してワーケーションをしてみたい、大谷の風土を発信する。
- ・クリエイター・・・SNSのインフルエンサー、芸術家

ワーケーションの拠点としての大谷

観光の場	仕事の場
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大谷でアウトドア体験</li> <li>・歴史観光</li> <li>・大谷石探掘体験</li> <li>・大谷サイクリングツアー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充実したネット環境の下でレワーク。</li> <li>・作業中のライブ配信。</li> <li>・大谷内でのART制作。</li> <li>・青空テレワーク</li> </ul>

## 大谷地区の現状と課題

### 課題① SNSの認知度向上

Youtubeチャンネル「Oya official」・・・登録者62人  
大谷資料館(インスタグラム)・・・フォロワー1,180人

### 課題② ノートパソコンで仕事できる環境が未整備

- (1) パソコンでの作業ができる場所が不足
- (2) 公衆Wi-Fiは大谷公園に県と市が設置したもののみ。  
ほかには、飲食店や商業施設に限られる。

### 活用可能性がある場所

- ・探石跡地など広いスペースが多くある
- ・自然が豊かである

⇒ワーケーションに活用できないか！？

## 観光におけるSNSの重要性

- ・若者はSNSで情報収集する
- ・SNSは旅行先を決めるとき重要な要素である
- ・誰でも情報発信をできる時代に
- ・今後はデジタルネイティブ世代が旅行市場の主役になる



**SNSは観光業を盛り上げる有効な手段**



### 提案①

SNSのインフルエンサーによるワーケーション

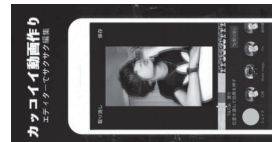
インフルエンサーとは

YouTube

TikToker

自主制作の動画を継続的に公開している人

音楽に合わせて短い動画を撮影し、投稿する人



<https://influencerlab.jp/how-to-use-tiktok/>

# 事例

## 行政 案件

### スーツ



【大阪第二の都市】栄光の街"堺" 1泊  
2日観光  
スーツ 旅行 / Suit Travel 84万 回視聴 11 か月前



堺市消防局プロモーション動画「堺と  
しる者たち」  
堺動画チャンネル 9775 回視聴 1 か月前

## インフルエンサー起用の利点と課題

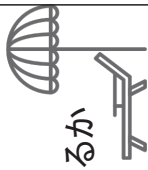
大谷でインフルエンサーがワーケーション

### 【利点】

- 特定のターゲットへの情報発信力が大きい。
- 新たな観光客の誘致につながる。

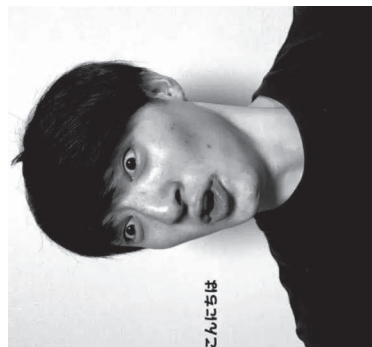
### 【課題】

- 幅広い世代に発信しにくい。
- 個々のインフルエンサーの方針と合致するか



# 事例

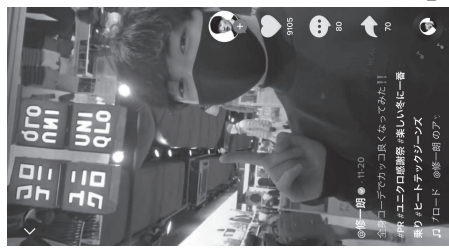
## 修一郎



## Vlog

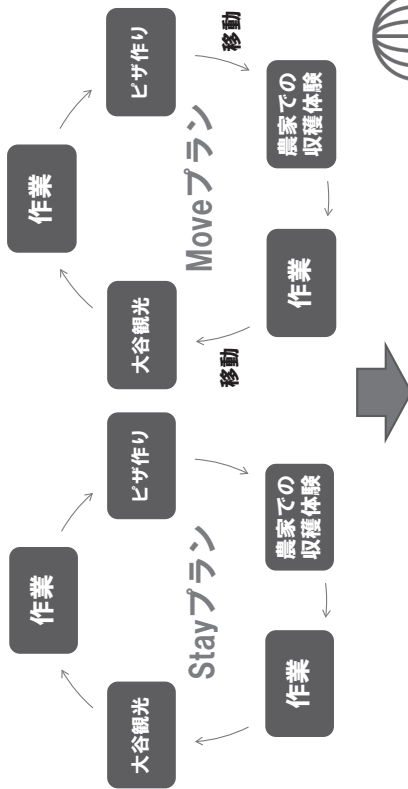
### 動画版ブログ

## 若者目線の動画



### 提案②

## 芸術家によるワーケーション



制作した作品は、採石跡地で展示し作品を見に来る人と採石跡地の2つの観光を楽しめる場所にする。

## 「大谷元気炉」と他地域の事例



←元気炉

栗林 隆 作

屋台トリップ→



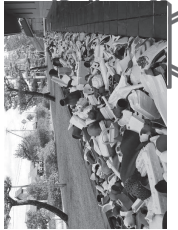
・奥能登国際芸術祭(石川県)

『Something Else is Possible/なにか他にできる』  
トビアス・レーベルガー(ドイツ)



『漂移する風景』

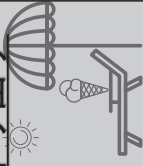
リュウ・ジャンファア[刘建华](中国)



奥能登国際芸術祭 公式ホームページより



「観光×仕事＝クリエイティブ」が作り出す  
PR 結合型ワーケーション



市の役割

芸術家や  
インフルエンサー  
への誘致

宿泊施設の  
充実

ポケットWIFIの  
貸し出し



## 芸術家×学生

# ・OYĀrt

- 美術学生の新たな活躍、交流の場に
- 中学、高校、大学、関係なしの無差別級
- 保護者、関係者の来訪により大谷に人が！

※課題

- ◆ 展示作品の管理(盗難、破損などの対策)
- ◆ 遠方からの参加者の交通手段、滞在場所

